

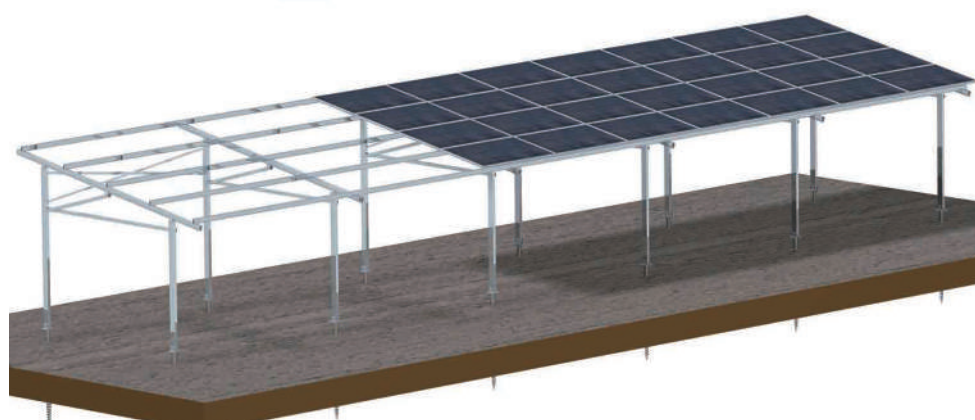


LEAPTON
SOLAR

2019-11

アルミ製野立架台システム

ソーラーシェアリング架台 施工説明書



ご購入いただき、誠にありがとうございました。
本施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。

設置工事を行うにあたってのお願い

- ◆ 本施工説明書の「安全上のご注意」(p2)は、施工前に必ずお読みください。
- ◆ 本施工説明書に掲載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じた場合は、当社では責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ◆ 作業に応じて保護服をご着用ください。また雨天時および強風時の作業はお避けください。
- ◆ 関係法令に従って、施工を行ってください。
- ◆ 梱包材や残材は、法律に従って適切に処理してください。

安全上のご注意

設置工事を始める前に本説明書をよくお読みになり、
正しく安全に設置してください。

- 本説明書に取って代わることのできる、地方及び国の建築工事基準・安全上の関連法規・現地の関連規定に従って設置を行ってください。
- 太陽電池モジュール・架台・基礎杭の設置取付方法は説明書に従い確実に組み立てし、取り付けてください。ボルト・ナットの指定数を守り、サイズ間違いがないよう説明書を確認してください。緩みや取り付けミスのないように施工してください。
- 手袋、ヘルメット、保護メガネなどの保護具と作業服を必ず着用してください。
- 機器・工具は使用方法を守り使用してください。
- 必ず地盤調査と引抜強度試験を行い、基礎杭の使用が適していることを確認してください。
- モジュール1枚、同一系統の+、-コネクタをループさせないでください。
- リサイクルは現地の法律法規に従ってください。
- 解体は設置と同じ要領で行ってください。
- 多湿や強風の日は、設置や操作を行わないでください。
- 取付けるための部材は必ず付属の部品を使用してください。
付属品以外の部品を使用した場合、当社は一切の責任を負いかねます。
- 2名以上の専門工事業者による施工をお願いします。
- 電気配線工事は専門家にて、安全に行ってください。

目次

安全上の注意	2
免責事項	3
部材・部品表	4
はじめに	
見取り図	6
杭基礎の設置	7
柱材の設置	7
主材・前後連結材の設置	8
レールの設置	
横レールの設置	9
ブレースの設置	10
モジュールの設置	11

免責事項

本システムは野立用太陽光発電システムとして十分満足しうる品質を備えています
が、正しい施工（標準施工）と適切な維持管理がなされていることによってはじめて
発電性能や耐久性、耐候性、その他諸機能が発揮されるものです。
従って正しい施工と適切な維持管理をぜひとも実施していただくようお願いします。
なお、万一太陽光発電システムに不具合が生じた場合は、下記の免責事項をふまえた
上で、当社にご相談ください。


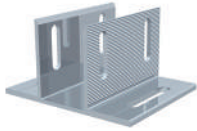









- 施工説明書に記載された事項に反する立地条件・設計がなされた場合。
- 当社標準施工を導入せず、施工により不具合が生じた場合。
- モジュール及び架台に対して、法令に沿った設置工事を行わず、それによって不具合または事故が生じた場合。
- 使用者の不適切な維持管理、改造又は使用上の誤りにより不具合が生じた場合。
- 使用者又は第三者の故意又は、過失により不具合が生じた場合。
- 不適当な修理又は移設、運搬により故障又は破損した場合。
- 初期の損傷を発見後、速やかに届け出がなされなかった場合。
- 当社太陽光発電システムからの落雷により不具合が生じた場合。
- ネズミなどの小動物の害に起因する損傷、機能不良が生じた場合。
- 建物構造の変形、変位などによって不具合が生じた場合。
- 地盤沈下による土地の変化などによって不具合が生じた場合。
- 経年劣化による野地板の腐食、反り、変形によって不具合が生じた場合。
- 自然災害（地震、噴火、津波等）、周辺環境（温泉場、強酸、強アルカリ、特殊ガス、高熱を発する環境）、公害（煤煙、鳥糞等）
- 自然特性又は、通常の経年変化による金属サビ、摩耗、コケ、藻などの汚れ、変色などが生じた場合。
- 契約当時での技術では予測できなかったことが原因により不具合が生じた場合。

※標準施工以外の施工による不具合が発生した場合、当社は責任を負いかねます。



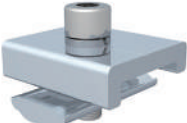

部材・部品表

施工前に必ず以下部材・部品が揃っていることをご確認ください。



◆ 架台ユニット設置用部品

基礎杭	T型ベース金具	ブレース	前後連結材	斜材
				
前柱材	後柱材	主材	接続金具 (2種)	調整座金
			 接続金具 80 <hr/> 接続金具 -2 	







◆ レール設置用部品

横レール	横レール ジョイント金具	レール固定金具	ST6.3-19 ドリルねじ
			

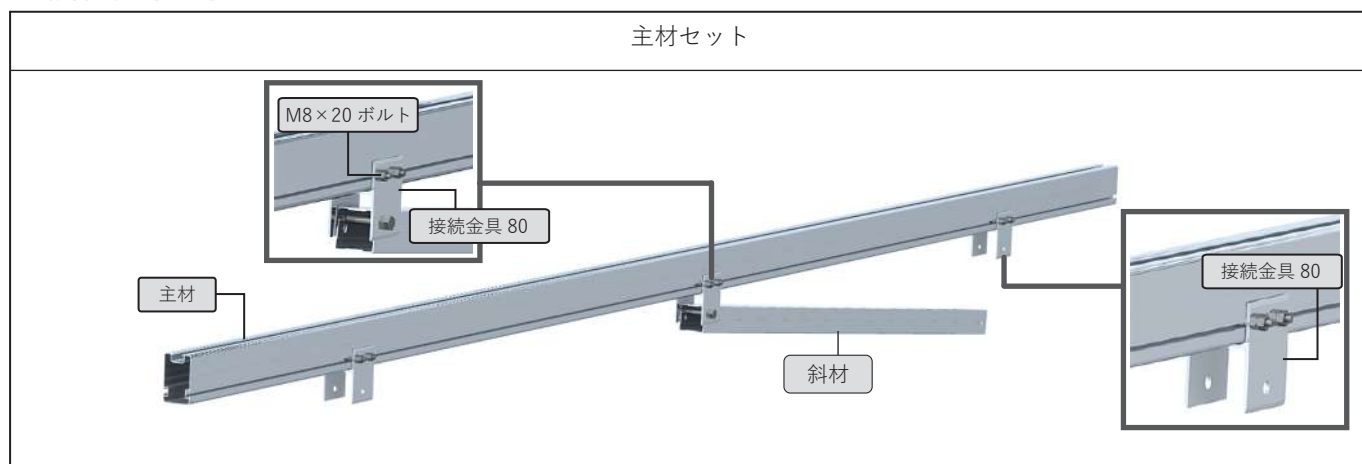
◆ モジュール取付け用部品

端部押え金具	中間押え金具
	

◆ ボルトセット、ドリルねじ

ボルトセット M12×40	ボルトセット M12×80	ボルトセット M12×90	ボルトセット M12×110
			
ボルトセット M8×20	T型ボルトセット M8×20		
			

● 納品時の梱包状態 以下部材を取付けた状態での納品となります。



主な必要工具

以下工具はお客さまご自身でご用意ください。

<input type="checkbox"/> レンチ (M8,12)	<input type="checkbox"/> 六角レンチ (M8)	<input type="checkbox"/> メジャー
		
<input type="checkbox"/> 電動ドリル (M8,M12)	<input type="checkbox"/> ソケットレンチ (M8,M12)	<input type="checkbox"/> ドリルビット
		

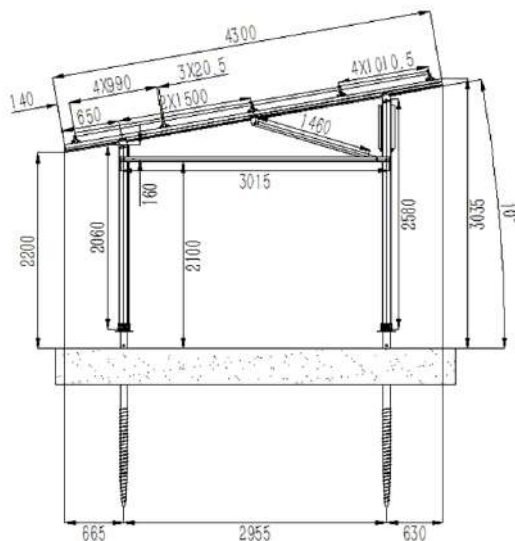
はじめに

設置する前にお手元の設置平面図をよく読み、図面のサイズに基づいて架台パーツの特定と設置を行ってください。なお、本施工マニュアルは下記設置平面図一例の条件に基づいて説明しています。

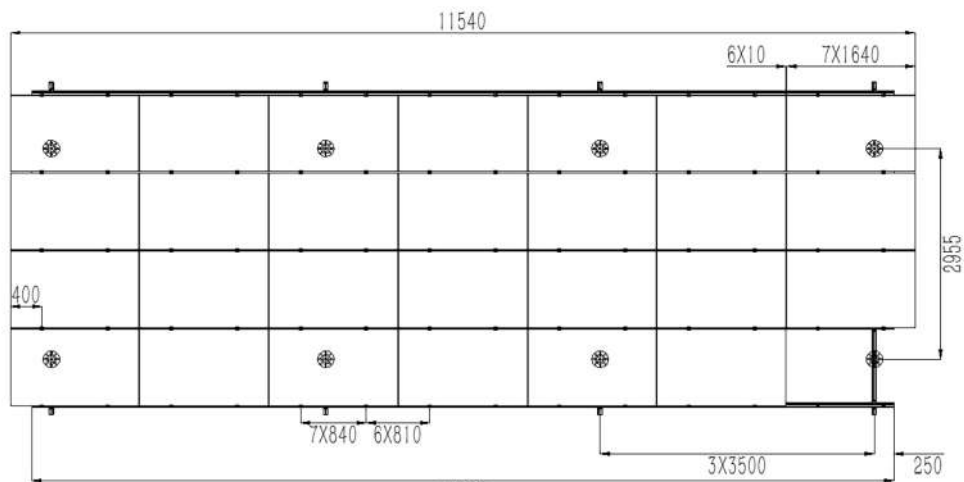
見取図

設置平面図一例：

- ▶ 横置き 4 段 7 列、寸法 1640×990×35mm の太陽電池モジュールを傾斜角 10 度で設置した場合



△側面



△正面

杭基礎の設置

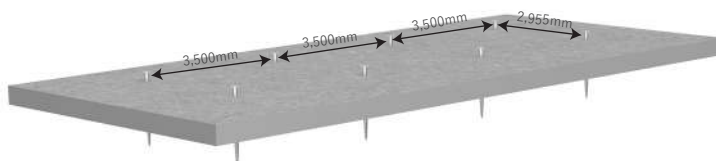
① 杭基礎の設置

設置平面図上の寸法に基づき、基礎杭を地中に打ち込みます。
その際、すべての基礎杭のフランジが同一水平面にあるように打ち込んでください。
※打ち込み用の重機はお客様ご自身でご手配をお願いします。

杭打ち



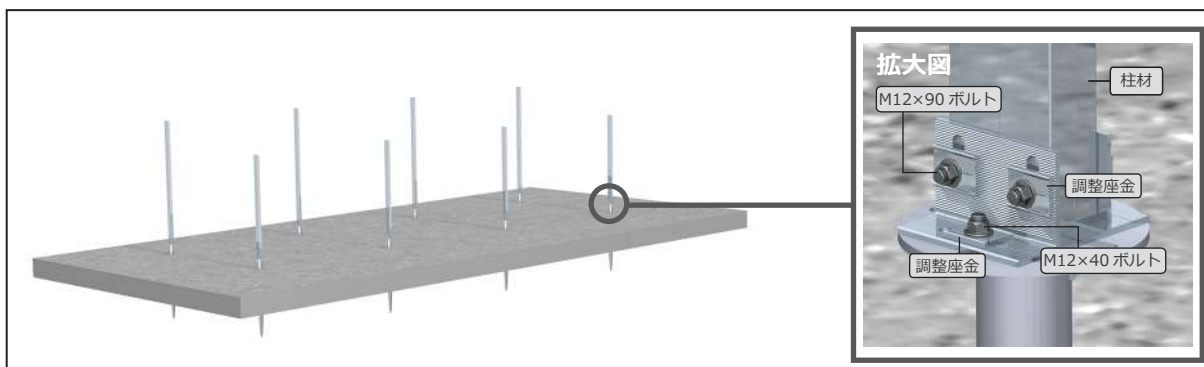
水平測量工具を使用し、打ち込んだ基礎杭のフランジが同一水平面にあるか否かを確認してください。
傾斜や高低差がある場合は調整を行ってください。



柱材の設置

① 前・後柱材の設置

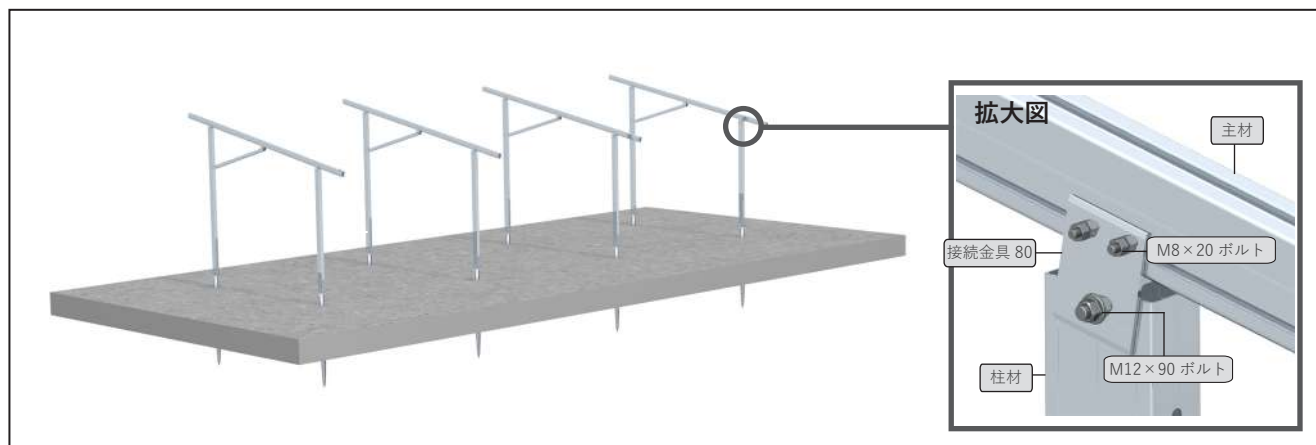
M12×40 ボルトと調整座金でベース金具と基礎杭の上に固定します。
M12×90 ボルトと調整座金で前・後柱材をそれぞれベース金具の上に固定します。



主材・前後連結材の設置

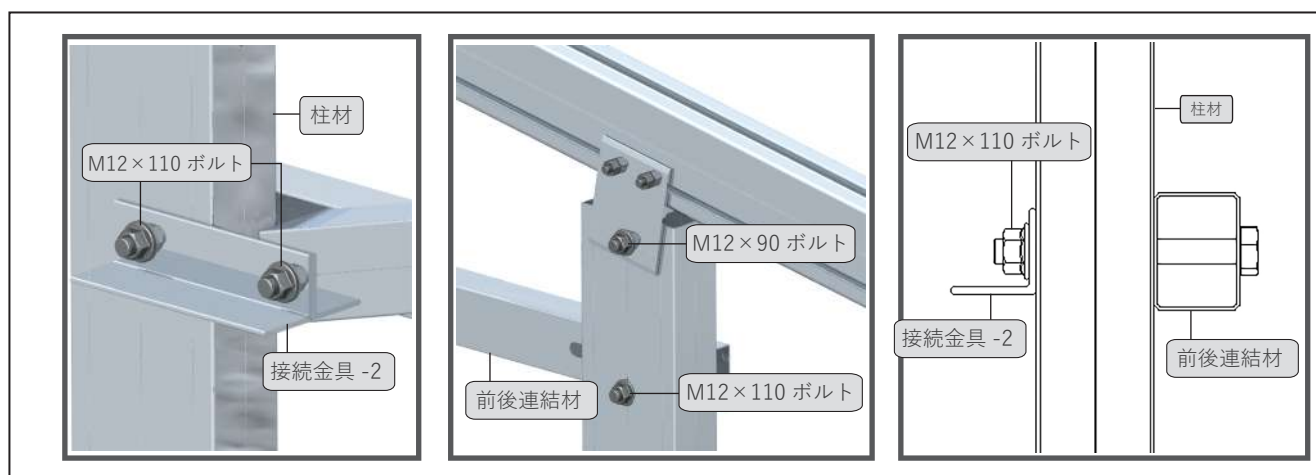
① 主材の取付

M12×90 ボルトセットで主材セットを前・後柱材の上に固定します。

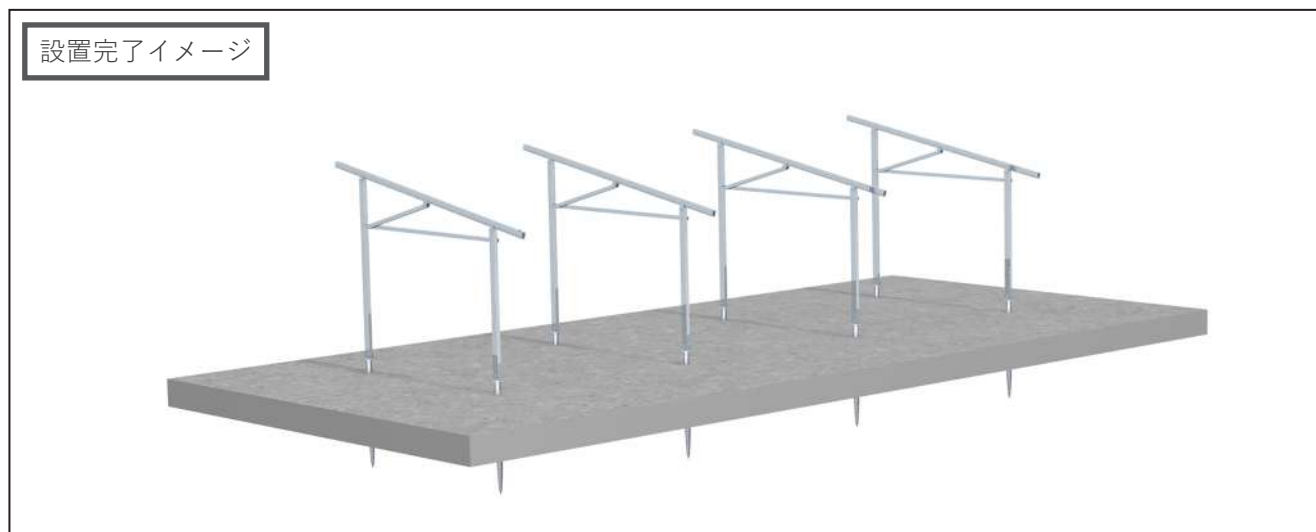


② 前後連結材の取付

M12×110 ボルトセットと接続金具 -2 を使用し、前後連結材と主材セット内の斜材を柱材の上に固定します。



設置完了イメージ



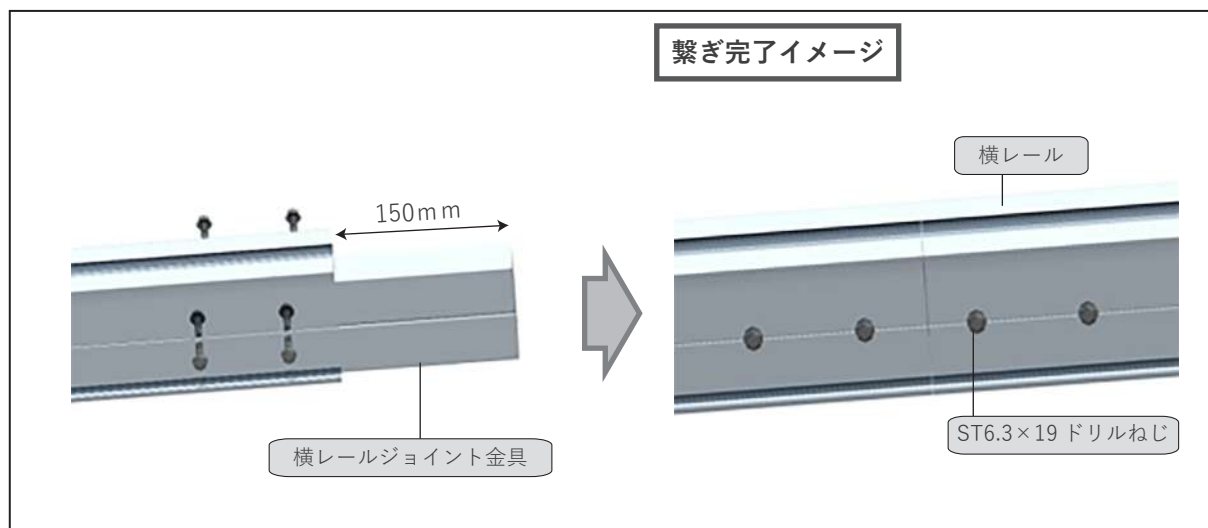
①～②のステップを繰り返し、各ブロックの架台ユニットを完成させます。

レールの設置

横レールの設置

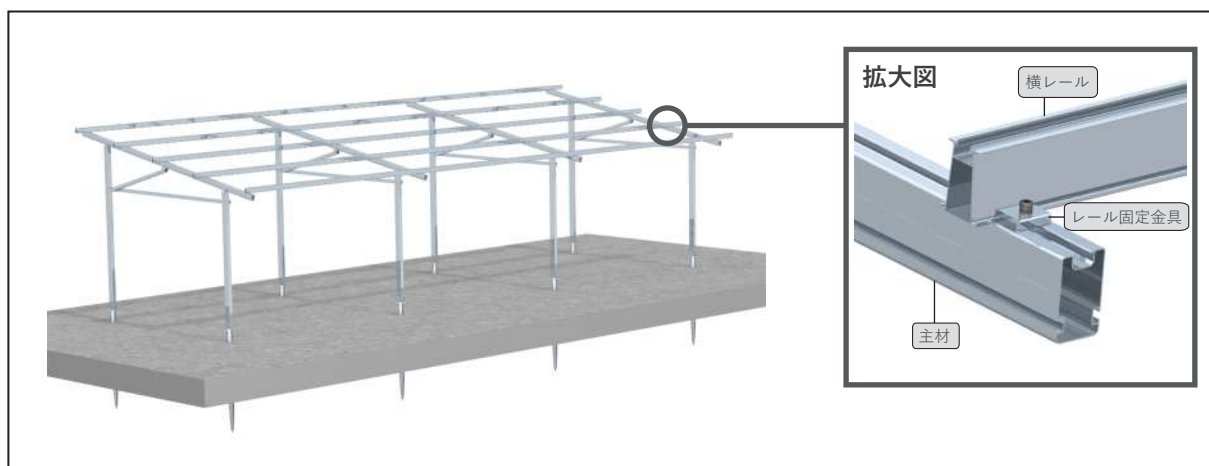
① 横レールの接続

横レールの中に横レールジョイント金具を端が 150mm 程出るように差し込み、ST6.3×19 ドリルねじ 4 本を使用して、横レールの両面各 2 箇所とジョイント金具を固定します。同様にもう一つの横レールの端をジョイント金具に差し込み、固定します。



② 横レールを架台ユニットに固定します。

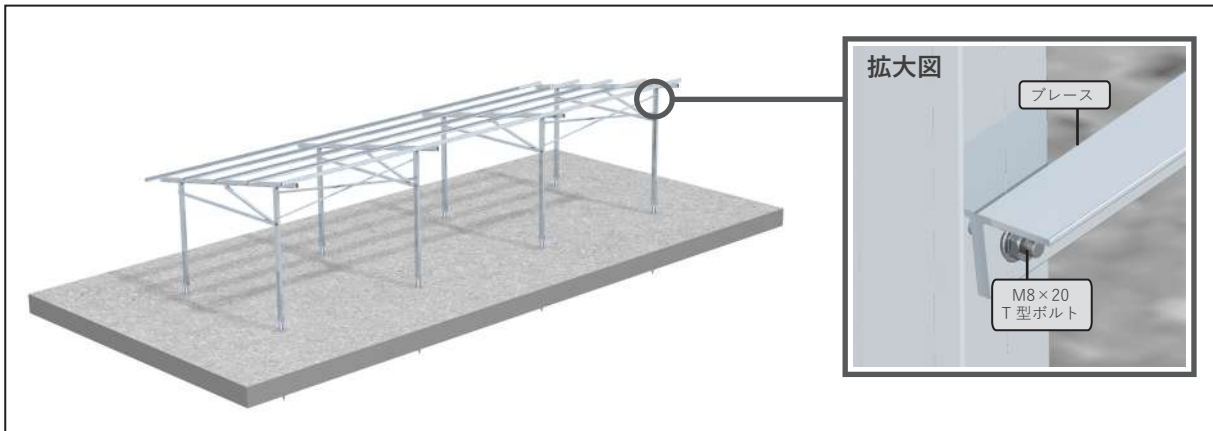
レール固定金具を使用し、主材の上に横レールを固定します。
※横レールの固定位置については、モジュールのサイズに合わせて調整してください。



ブレースの設置

① ブレースの設置

M8×20 T型ボルトセットを使用して、後柱材 2 本の間
にブレースを固定します。
※設置平面図にてブレースの配置を確認してください。

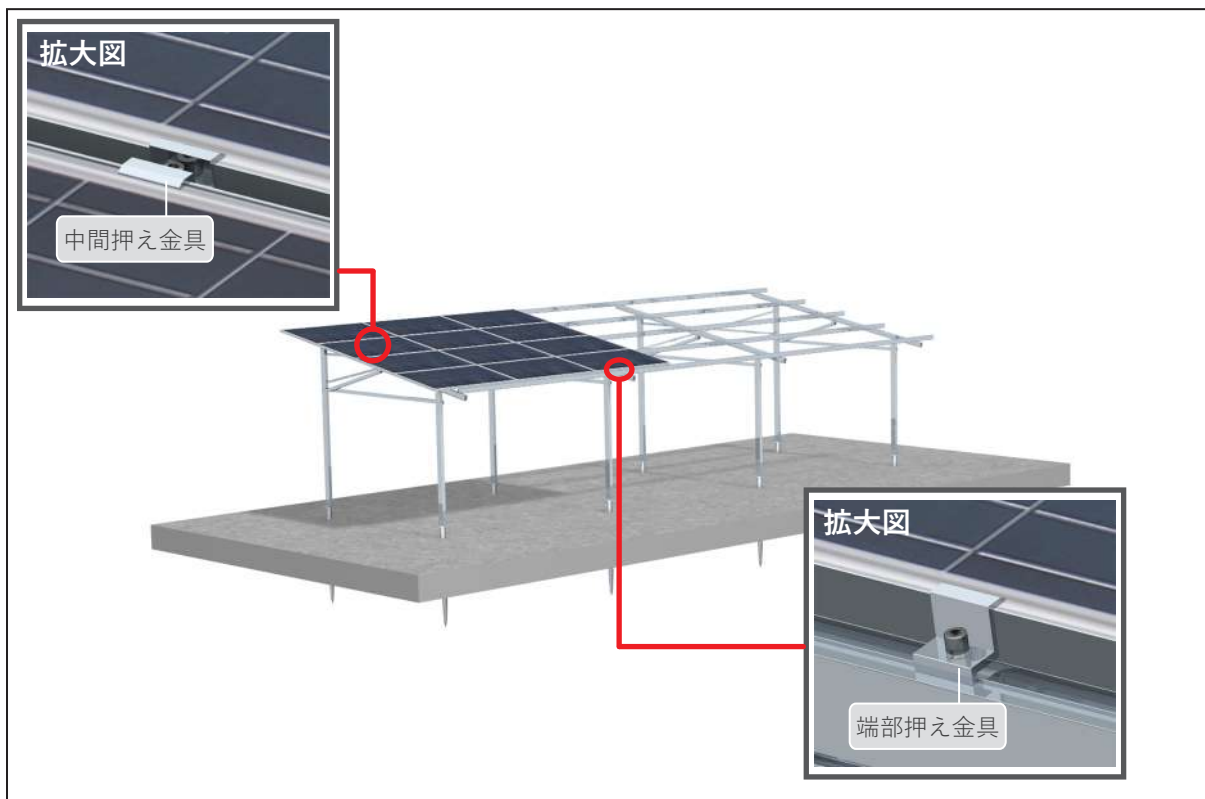


以上で架台の設置が完了しました。

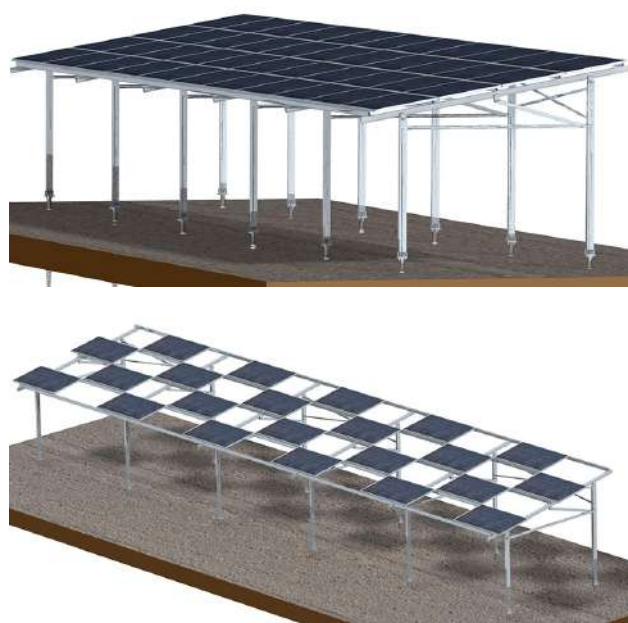
モジュールの設置

① モジュールの設置

中間押え金具と端部押え金具をそれぞれ使用して、モジュールを横レールの上に固定します。



設置完了イメージ



以上でソーラーシェアリング架台の設置がすべて完了しました。



LEAPTON
SOLAR